

順次整備に着手

駅周辺の幹線道路

立体交差道路「新潟鳥屋野線」

踏切や跨線橋を渡らずに駅の南北を行き来できるようになっているね。自転車道もあるし、安全で快適な道路だね！



新潟鳥屋野線のほかにも、駅の南北をつなぐ道路を整備しています。安全性や利便性が向上するだけでなく、周辺市街地が一体化することで、にぎわいづくりにもつながります。

▶▶ 主要幹線道路の整備スケジュール(予定)

新潟駅西線 2030年代前半 供用開始	新潟駅東線 (自転車・歩行者道のみ) 2020年代中ごろ 供用開始
---------------------------	---



新潟鳥屋野線 供用済み

明石紫竹山線 2030年代前半 供用開始

そのほかの整備予定道路 整備時期未定

※整備計画は、今後の検討・協議により変わる可能性があります

2025年度ごろ全面供用予定

万代広場

完成イメージ

これが新しい万代広場のイメージ？ 緑が多くて開放的な空間になるんだね！



万代広場は新しい姿に変わります。潟や川をイメージしたガラス屋根などで「新潟らしさ」を表現し、まちなかへ歩き出したいような空間を目指して整備を進めています。広さは現在の約2倍になり、駅前イベントなどが開催できるようになりますよ。

▶▶ 万代広場の整備スケジュール(予定)

2023年度 ごろ	東側バス停の供用開始
2025年度 ごろ	全面供用開始(西側タクシー乗車場、一般車駐車場、万代中央広場)

▶▶ 新潟駅周辺の整備を動画で紹介

生まれ変わる新潟駅と駅周辺

Reborn
Niigata Station & Our City

動画配信サイト「YouTube」内の「新潟シティチャンネル」で配信しています。

スマートフォンはこちらから



0:00 / 4:12

新潟駅周辺がますます便利に

2023年度供用予定

駅直下バスターミナル

現在の様子

万代口からバスに乗ろうと。あれ？工事で出口が変わってる？



完成イメージ

はい。現在は仮の改札と通路の使用をお願いしています。駅直下バスターミナルが供用されると、新しい改札から地上に降りてすぐバスに乗れるようになります。また、駅の南北を歩いて通り抜けられます。より一層駅やバスを使いやすくなりますよ。

6月ごろから全線で運行

鉄道在来線の高架化

ホームから見た万代方面の街並み

電車のホームが新幹線ホームと同じ高さに上がったんだね。ホームから街がよく見える！



現在のホームの様子(JR東日本提供)

在来線の高架化工事が今月末で完了し、6月ごろに全ての列車が高架運行になります。高架ホームの窓から景色を楽しむことができますよ。万代方面の街並みの変化にも注目ですね。

新潟駅周辺整備事務所 生田

3月31日 から 万代広場の東側で 車両が通行できなくなります

駅で自家用車から降車するときは、代替降車場=下図=か南口広場を利用してください。 ※詳しくは新潟市ホームページに掲載



東側連絡通路 新潟駅

代替降車場

観光案内所

タクシー乗車場

バスターミナル

東大通

スマートフォンはこちらから

6月ごろ 駅の改札が変わります

6月ごろにJRの全線で高架運行を開始することに伴い、万代口改札の位置が変更されます。また、万代広場の工事に合わせて駅の出入り口が段階的に変更されます。変更内容は後日、新潟市ホームページなどでお知らせします。

新潟駅周辺をさらに便利で魅力的にするために、整備を進めています。引き続き工事へのご理解、ご協力をお願いします。

